

「こども部会」 活動報告書

平成27年度 明石市地域自立支援協議会

平成27年度「こども部会」活動報告書

目 次

1. 「こども部会」の活動方針・・・・・・・・ 2
2. 平成27年度のくこども部会〉重点活動・・・・・・・・ 3
3. 平成27年度のくこども部会〉構成図・・・・・・・・ 3
4. くこども部会〉の委員構成（本会議の構成員）・・・・・・・・ 5
5. くこども部会〉の活動実績報告（概要）・・・・・・・・ 6
6. く明石市地域自立支援協議会（全体会）〉での提言・活動発表・報告等実績報告
・・・・・・・・ 10
7. くこども部会〉本会議（部会議）実績報告・・・・・・・・ 14
8. コア（核）ワーキンググループ
「児童通所サービス等事業所連絡会」活動実績報告・・・・・・・・ 20
9. ワーキンググループ活動実績報告
(9-1)「リーフレットづくり（「ねがいぼし」）プロジェクトチーム」
～『あかし児童通所サービス等ガイドブック「ねがいぼし」』～
・・・・・・・・ 26
- (9-2)「児童短期入所ワーキンググループ」・・・・・・・・ 30
- (9-3)「事例検討チーム」・・・・・・・・ 32
- (9-4)「先進地等視察・交流チーム」・・・・・・・・ 32
10. くこども部会〉後援事業実績報告・・・・・・・・ 36
11. くこども部会〉レポート 発翰 実績報告・・・・・・・・ 45
12. 資料編・・・・・・・・ 別冊

1. 「こども部会」の活動方針

「こども部会」は、〈明石市地域自立支援協議会〉の〈専門部会〉として、平成26年度の専門部会の改編により発足しました。

「こどもを守る」・「ソーシャル・インクルージョン（社会的包摂）」の理念のもと、「明石市第4次障害者計画」における優先課題の解決を目指し、「明石市障害福祉計画（第4期）」における計画の基本方向等を踏まえ、具体的な活動やあり方を議論しています。

これからも、「顔の見えるネットワークづくり」を基本に、「すべてのこどもたちがしあわせに暮らすことのできる社会」・「共に育つ社会」の実現に向けて、こどもたち・ご家族のみなさまのニーズにお応えできるように努力していきます。

明石市地域自立支援協議会「こども部会」の活動方針

◎ 「障害のあるこどもへの支援体制の充実」の実現を目指し、以下をすすめます。

- ① 一人ひとりのニーズに応じた相談支援等の実施
- ② ライフステージに応じた支援体制の充実
- ③ 地域における支援の担い手の育成
- ④ 関係機関の連携

◎ 障害のあるこどもへの支援のあり方として、以下を推進します。

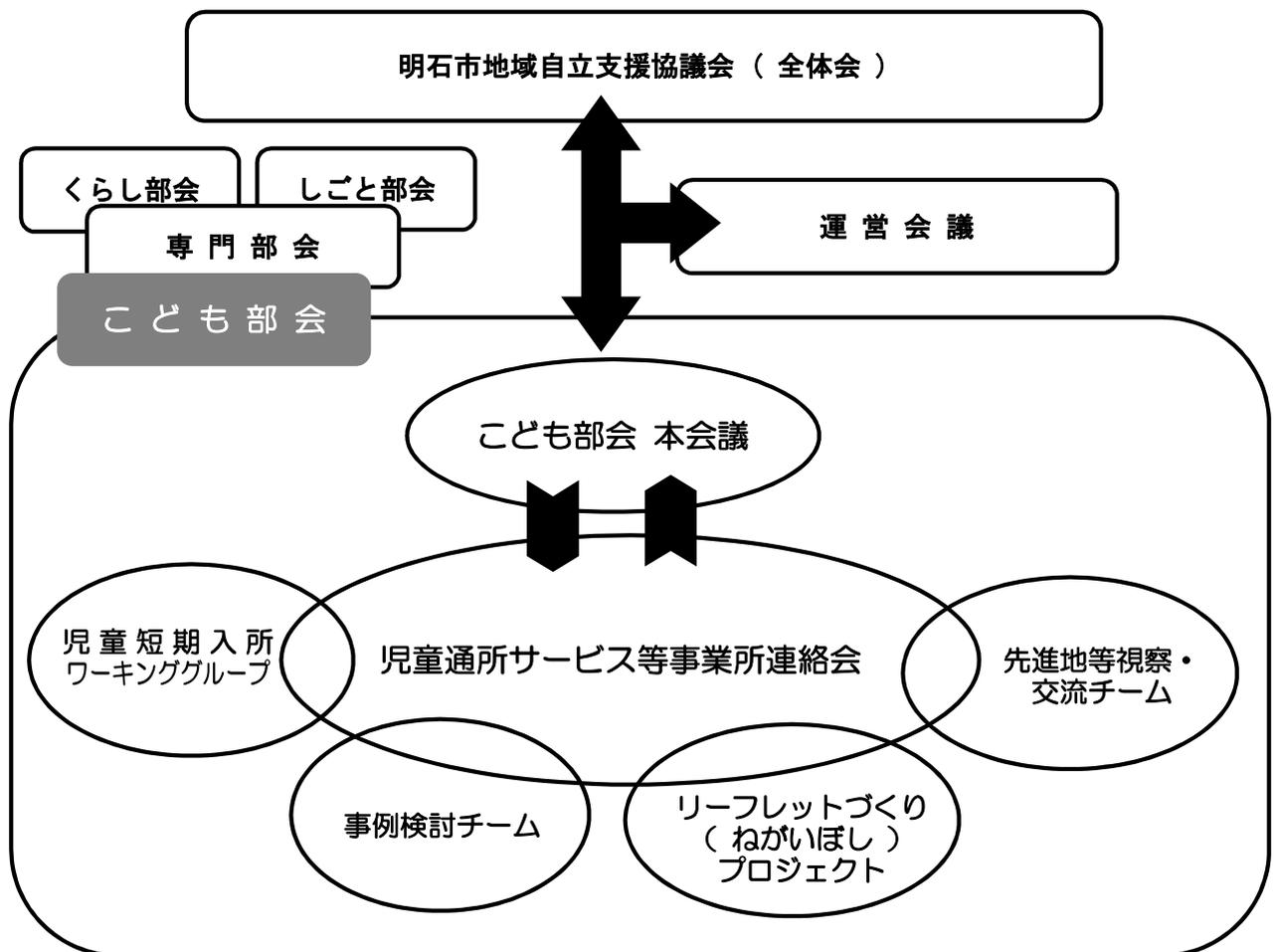
- ① ライフステージに応じた切れ目のない支援（縦の連携）
- ② 保健・医療・福祉・教育・就労支援等とも連携した地域支援体制の確立（横の連携）

2. 平成27年度 のくこども部会 > 重点活動

くこども部会 > は、「こどもを守る」・「ソーシャル・インクルージョン（社会的包摂）」の理念のもと、「明石市第4次障害者計画」における優先課題の解決を目指し、「明石市障害福祉計画（第4期）」における計画の基本方向等を踏まえ、具体的な活動やあり方を議論してきました。

「顔の見えるネットワークづくり」を基本に、「児童通所サービス等事業所連絡会」をコア（核）として、「すべてのこどもたちがしあわせに暮らすことのできる社会」・「共に育つ社会」の実現に向けて取り組むとともに、地域自立支援協議会活動のすそ野を広げ、担い手づくりをすすめてきました。

3. 平成27年度 のくこども部会 > 構成図



4. くども部会〉の委員構成（本会議の構成員）

役職	所属	氏名
部会長	明石市立 あおぞら園	飯塚 由美子
副部会長	一般社団法人 波の家福祉会	伊藤 隆
委員	相談支援事業所 シーム	泉 和男
委員	明石市立 ゆりかご園	山本 康典
委員	明石市教育委員会	高田 善彦
委員	明石市こども未来部こども育成室	澤田 睦美
委員	明石市福祉部障害福祉課	吉岡 和則
委員	明石市立発達支援センター	河野 由賀
委員	明石市基幹相談支援センター （社会福祉法人 明石市社会福祉協議会）	橘田 浩
委員	明石市基幹相談支援センター （社会福祉法人 明石市社会福祉協議会）	松本 崇
事務担当	明石市基幹相談支援センター （社会福祉法人 明石市社会福祉協議会）	柴田 愛

※ 任期は、平成28年6月30日まで。

5. <こども部会>の活動実績報告（概要）

日 時	内 容
【平成27年】	
4月14日（火）	【WG】第1回 リーフレットづくり（「ねがいぼし」）プロジェクト ・開催場所 りぼんstepセンター （明石市大久保町駅前1丁目7-5 OceanⅡ-209）
4月21日（火）	【コアWG】第1回 児童通所サービス等事業所連絡会（※通算<第6回目>） ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第3・第4会議室 （明石市中崎1丁目3-1） ・参加者 24団体 33名
5月13日（水）	【本会議】第1回 本会議（部会議） ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第2会議室 （明石市中崎1丁目3-1）
5月14日（木）	【WG】第2回 リーフレットづくり（「ねがいぼし」）プロジェクト ・開催場所 りぼんstepセンター （明石市大久保町駅前1丁目7-5 OceanⅡ-209）
5月19日（火）	【コアWG】第2回 児童通所サービス等事業所連絡会（※通算<第7回目>） ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第1・第2会議室 （明石市中崎1丁目3-1） ・参加者 30団体 45名
6月5日（金）	【レポート】レポート Vol. 6 発翰
6月10日（水）	【本会議・コアWG】 ・「平成27年度の障害児通所支援事業に係る取扱い」について、<こども部会>での意見集約の結果を明石市福祉部障害福祉課長へ報告。 ・報告文書 平成27年6月10日付け、明石市福祉部障害福祉課長あて、明石市地域自立支援協議会こども部会長報告、「平成27年度の障害児通所支援事業に係る取扱いについて（意見集約の報告）」
6月16日（火）	【コアWG】第3回 児童通所サービス等事業所連絡会（※通算<第8回目>） ・開催場所 明石中央体育会館（石ヶ谷公園内）2階 会議室1・2 （明石市大久保町松陰1126-47） ・参加者 27団体 39名

7月8日（水）	<p>【本会議】第2回 本会議（部会議）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 和室 （明石市中崎1丁目3-1）
7月10日（金）	<p>【全体会】第1回 明石市地域自立支援協議会（全体会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第1・第2会議室 （明石市中崎1丁目3-1）
7月13日（月）	<p>【レポート】レポート Vol. 7 発翰</p>
7月14日（火）	<p>【コアWG】第4回 児童通所サービス等事業所連絡会（※ 通算<第9回目>）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 兵庫県立 明石公園 内 花と緑のまちづくりセンター（緑の相談所）研修室 （明石市明石公園1-27） ・参加者 26団体 36名
8月2日（日）	<p>【後援】 「『みんなの学校』上映会 と 木村泰子先生の講演会」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立 産業交流センター 4階 研修室 （明石市大久保町ゆりのき通1丁目4-7） ・参加者 約70名 ・主催 一般社団法人 みんなの居場所二一ム （代表理事 塚原 敦子 氏）
8月14日（金）	<p>【レポート】レポート Vol. 8 発翰</p>
8月26日（水）	<p>【有志】懇親会（納涼大会）</p>
9月4日（金）	<p>【レポート】レポート Vol. 9 発翰</p>
9月9日（水）	<p>【本会議】第3回 本会議（部会議）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立勤労福祉会館 1階 和室 （明石市相生町2丁目7-12）
9月15日（火）	<p>【コアWG】第5回 児童通所サービス等事業所連絡会（※ 通算<第10回目>）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第1・第2会議室 （明石市中崎1丁目3-1） ・参加者 31団体 42名
10月20日（火）	<p>【コアWG】第6回 児童通所サービス等事業所連絡会（※ 通算<第11回目>）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石中央体育会館（石ヶ谷公園内）2階 会議室1・2 （明石市大久保町松陰1126-47） ・参加者 30団体 39名

11月11日（水）	<p>【本会議】第4回 本会議（部会議）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立勤労福祉会館 2階 第1会議室 （明石市相生町2丁目7-12）
11月17日（火）	<p>【コアWG】第7回 児童通所サービス等事業所連絡会（※ 通算<第12回目>）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第1・第2会議室 （明石市中崎1丁目3-1） ・参加者 28団体 40名
11月18日（水）	<p>【WG】第1回 児童短期入所ワーキンググループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第2会議室 （明石市中崎1丁目3-1）
	<p>【全体会】第2回 明石市地域自立支援協議会（全体会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第1・第2会議室 （明石市中崎1丁目3-1）
12月3日（木）	<p>【視察・交流】宝塚市自立支援協議会 こども部会（部会議）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・訪問先 宝塚市総合福祉センター （宝塚市安倉西2丁目1-1） ・派遣役職員 4名
12月15日（火）	<p>【コアWG】第8回 児童通所サービス等事業所連絡会（※ 通算<第13回目>）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第1・第2会議室 （明石市中崎1丁目3-1） ・参加者 24団体 33名

【平成28年】

1月12日（火）	<p>【WG】第2回 児童短期入所ワーキンググループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第2会議室 （明石市中崎1丁目3-1）
1月13日（水）	<p>【本会議】第5回 本会議（部会議）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 和室 （明石市中崎1丁目3-1）

1月19日（火）	<p>【コアWG】第9回 児童通所サービス等事業所連絡会（※ 通算<第14回目>）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第1・第2会議室（明石市中崎1丁目3-1） ・参加者 34団体 42名
2月16日（火）	<p>【コアWG】第10回 児童通所サービス等事業所連絡会（※ 通算<第15回目>）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第1・第2会議室（明石市中崎1丁目3-1） ・参加者 32団体 42名
	<p>【有志】懇親会（新春親睦会）</p>
2月25日（木）	<p>【全体会】第3回 明石市地域自立支援協議会（全体会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第3・第4会議室（明石市中崎1丁目3-1）
3月8日（火）	<p>【WG】第3回 児童短期入所ワーキンググループ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第2会議室（明石市中崎1丁目3-1）
3月9日（水）	<p>【本会議】第6回 本会議（部会議）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第2会議室（明石市中崎1丁目3-1）
3月15日（火）	<p>【コアWG】第11回 児童通所サービス等事業所連絡会（※ 通算<第16回目>）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第1・第2会議室（明石市中崎1丁目3-1） ・参加者 32団体 42名



6. < 明石市地域自立支援協議会（全体会） > での提言・活動発表・報告等実績報告

日 時	内 容
【平成27年】	
7月10日（金）	<p>【全体会】第1回 明石市地域自立支援協議会（全体会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第1・第2会議室（明石市中崎1丁目3-1） ・出席者 こども部会長 ・報告事項 ① こども部会 平成26年度 活動実績 ② こども部会 平成27年度 活動方針・報告 ③ こども部会レポート
11月18日（水）	<p>【全体会】第2回 明石市地域自立支援協議会（全体会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第1・第2会議室（明石市中崎1丁目3-1） ・出席者 こども部会長 提言・発表アシスタント（服部昌記（明石市立 きらきら）） ・提言・発表 『こども部会の取り組み と 共に育つ明石を考える』 （1） 障がいのある「こども」の現状を知ってほしい （2） 「こども」たちがしあわせに暮らすために考えてほしい ・報告事項 ① こども部会 平成27年度 活動報告 ② こども部会レポート
【平成28年】	
2月25日（木）	<p>【全体会】第3回 明石市地域自立支援協議会（全体会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第3・第4会議室（明石市中崎1丁目3-1） ・出席者 こども部会長 ・報告事項 ① こども部会 平成27年度 活動報告 ② こども部会 平成28年度 活動の方向性



明石市地域自立支援協議会 こども部会 発表骨子（抜粋）

1. テーマ

- ・「こども部会の取り組み と 共に育つ明石を考える」

2. ねらい・目標

- (1) 障がいのある「こども」の現状を知ってほしい
- (2) 「こども」たちがしあわせに暮らすために考えてほしい

3. 発表への基本的な考え方・主な論点

- (1) <明石市地域自立支援協議会(全体会)>の委員は、地域・団体の代表であり、「オピニオンリーダー」としての役割が大きいことから、こどもたちを取り巻く現状を正しく知るとともに、それぞれの委員の立場、地域の住民の立場で考えるきっかけとしてほしい。
- (2) <児童発達支援事業所>、<放課後等デイサービス事業所>等の児童通所サービスは、何を目的に、何を目指し、何をしているのかを知ってほしい。
- (3) 児童発達支援の現場ではどのようなこどもがいるのか、支援者はどのような思いで、どのような取り組みをしているのかを知ってほしい。
- (4) <児童通所サービス等事業所連絡会>の設置により、営利・利潤を超えた、「こどもに対するよりよい児童発達支援(療育)と連携」を目指す「顔の見えるネットワーク」が形成され、解決の糸口をみいだすために、知恵を出し合い、スキルアップできる仕組みづくりができたこと(成果)を知ってほしい。
- (5) 「ソーシャル・インクルージョン(社会的包摂)」ということばを知ってほしい。
- (6) 子どもを育てるために大人・地域は何ができるのか、育ちに大切な「こと」・「もの」について率直な意見や感想を述べてほしい。
- (7) 意見や感想を受け止め、<こども部会>として何をすべきかを考えたい。
- (8) 発表は限られた時間であるため、戦略的・段階的に理解を促すこととし、第2回目の発表へつなげたい。

明石市地域自立支援協議会 こども部会
「こども部会の取り組みと共に育つ明石を考える」

- | |
|--|
| <p>(1) 障がいのある「こども」の現状を知ってほしい
(2) 「こども」たちがしあわせに暮らすために考えてほしい</p> |
|--|

1. くこども部会くの取り組み

- ・く児童通所サービス等事業所連絡会く
 - ・「顔の見えるネットワーク」
 - ・営利・利潤を超えた集団
 - ・児童発達支援(療育)のスキルアップ

2. 児童発達支援の現状

- ・特別支援
 - ・く児童発達支援事業所く・く放課後等デイサービス事業所く等
- ・地域支援
 - ・フォーマル
 - ・インフォーマル

3. 「こども」たちがしあわせに暮らすために

～「ソーシャル・インクルージョン(社会的包摂)」～

7. < こども部会 > 本会議（部会議）実績報告

- こどもを取り巻く現状を把握・分析し、運営会議等へ報告・提案をします。
- ワーキンググループの設置・承認を行い、各ワーキンググループの方向性やそのための活動のあり方を議論します。
- 原則、奇数月の第2水曜日に開催します（当該年度中に、6回開催）。

日 時	内 容
【平成27年】	
5月13日（水）	<p>【本会議】第1回 本会議（部会議）</p> <ul style="list-style-type: none"> • 開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第2会議室（明石市中崎1丁目3-1） • 議 事 <ol style="list-style-type: none"> （1）平成27年度のこども部会委員について （2）「平成26年度 こども部会 活動報告書」について （3）「児童通所サービス等事業所連絡会」について <ol style="list-style-type: none"> ① 児童通所サービス等事業所連絡会の概況 ② 「平成26年度 障害児通所支援事業説明会」を踏まえてのご意見の報告 ③ 「リーフレットづくりプロジェクトチーム（実行委員会）」の報告 （4）平成27年度のこども部会の活動について （5）こども部会レポートについて
6月10日（水）	<p>【本会議・コアWG】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 「平成27年度の障害児通所支援事業に係る取扱い」について、<こども部会>での意見集約の結果を明石市福祉部障害福祉課長へ報告しました。 • 報告文書 平成27年6月10日付け、明石市福祉部障害福祉課長あて、明石市地域自立支援協議会こども部会長報告、「平成27年度の障害児通所支援事業に係る取扱いについて（意見集約の報告）」

<p>7月8日（水）</p>	<p>【本会議】第2回 本会議（部会議）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 和室 （明石市中崎1丁目3-1） ・議 事 <ul style="list-style-type: none"> （1）平成27年度のこども部会の活動について （2）「映画『みんなの学校』上映会 と 木村泰子先生の講演会」への後援について （3）「児童通所サービス等事業所連絡会」等のワーキンググループ活動について <ul style="list-style-type: none"> ① 「児童通所サービス等事業所連絡会」 ② 「リーフレットプロジェクト」 ③ （仮称）「児童短期入所ワーキンググループ」の設置について ④ （仮称）「指定児童相談支援事業所ワーキンググループ」について ⑤ 「人権に配慮する表現」のあり方について （4）明石市地域自立支援協議会（全体会）への報告について （5）こども部会レポートについて （6）その他 （7）今後のスケジュールについて 等
<p>9月9日（水）</p>	<p>【本会議】第3回 本会議（部会議）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立勤労福祉会館 1階 和室 （明石市相生町2丁目7-12） ・議 事 <ul style="list-style-type: none"> （1）「映画『みんなの学校』上映会 と 木村泰子先生の講演会」について（報告） （2）ワーキンググループ活動等について <ul style="list-style-type: none"> ① 「児童通所サービス等事業所連絡会」 ② 「リーフレットプロジェクト」 ③ 「児童短期入所ワーキンググループ」 ④ 「事例検討チーム」 （3）明石市地域自立支援協議会（全体会）について <ul style="list-style-type: none"> ・次回（第2回）の全体会（平成27年11月18日（水）開催予定）では、〈こども部会〉が発表することとなる。 （4）情報交換・その他 （5）こども部会レポートについて （6）その他 （7）今後のスケジュールについて 等

11月11日（水）	<p>【本会議】第4回 本会議（部会議）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立勤労福祉会館 2階 第1会議室 （明石市相生町2丁目7-12） ・議 事 <ul style="list-style-type: none"> (1) 明石市地域自立支援協議会（全体会）について （平成27年11月18日（水）開催） <ul style="list-style-type: none"> ・〈こども部会〉活動報告と今後の方針 ・〈こども部会〉による発表 『こども部会の取り組み と 共に育つ明石を考える』 (2) ワーキンググループの活動等について <ul style="list-style-type: none"> ・〈児童通所サービス等事業所連絡会〉 ・〈児童短期入所ワーキンググループ〉 ・〈第1回 会議〉平成27年11月18日（水） 午前10時00分～ 明石市立市民会館（アワーズホール） 1階 第2会議室 にて開催 ・その他 (3) 他都市の地域自立支援協議会・こども部会への視察・交流について (4) 情報交換・その他 (5) 今後のスケジュールについて 等
-----------	--

【平成28年】

1月13日（水）	<p>【本会議】第5回 本会議（部会議）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 和室 （明石市中崎1丁目3-1） ・議 事 <ul style="list-style-type: none"> (1) 〈平成27年度 第2回 明石市地域自立支援協議会（全体会）〉 （平成27年11月18日（水）開催） の 報 告 <ul style="list-style-type: none"> ・〈こども部会〉による発表 『こども部会の取り組み と 共に育つ明石を考える』 (2) 〈宝塚市自立支援協議会 こども部会〉視察・訪問 （平成27年12月3日（木）） の 報 告 (3) ワーキンググループの活動等について <ul style="list-style-type: none"> ① 〈児童通所サービス等事業所連絡会〉 ② 〈児童短期入所ワーキンググループ〉 ③ 〈リーフレットづくりプロジェクト〉 ④ 〈事例検討チーム〉 ⑤ その他 (4) 〈平成28年度 こども部会〉の取り組み・方針について (5) 情報交換・その他 (6) 今後のスケジュールについて 等
----------	---

3月9日（水）

【本会議】第6回 本会議（部会議）

・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第2会議室
（明石市中崎1丁目3-1）

・議 事

（1）〈平成27年度 第3回 明石市地域自立支援協議会（全体会）〉
（平成28年2月25日（木）開催）の報告

（2）ワーキンググループの活動等について

① 〈児童通所サービス等事業所連絡会〉

② 〈児童短期入所ワーキンググループ〉

③ 〈リーフレットづくりプロジェクト〉

④ 〈事例検討チーム〉

⑤ 〈先進地等視察・交流チーム〉

⑥ その他

（3）〈平成28年度 こども部会〉の取り組み・方針について

（4）今後のスケジュールについて 等 その他



平成27年6月10日

飯塚部会長 より 障害福祉課 瀧課長 へ 報告しました。

(写)

平成27年6月10日

明石市福祉部障害福祉課長

瀧 浩 人 様

明石市地域自立支援協議会

こども部会長 飯 塚 由美子

平成27年度の障害児通所支援事業に係る取扱いについて (意見集約の報告)

平素は、こども部会の運営・活動について格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。標記のことについて、平成27年度の障害児通所支援事業に係る取扱いについては、平成27年1月20日付け明障福第1471号明石市福祉部障害福祉課長通知「障害児通所支援事業に係る取り扱いについて」において、平成27年1月7日開催「平成26年度 障害児通所支援事業説明会」(以下、「説明会」といいます。)にて示された経過措置を設けたうえでの新たな支給基準の適用は延期し、従前どおりの取扱いとされているところですが、このたび、こども部会ワーキンググループ(児童通所サービス等事業所連絡会)において、説明会にて示された支給基準の説明を踏まえ、平成27年度の障害児通所支援事業に係る取扱いについて意見があがりました。

については、こども部会本会議にてとりまとめを行いましたので、以下のとおり報告いたします。

記

1. 「障害児通所支援事業対象者」について

- ・障害児通所支援事業は、明石市立保健センター(市民・健康部健康推進課)等(以下、「保健センター等」という。)の保健師が保護者に対して勧めることが多く、その後、保護者・児童による施設の見学を通して、利用につながることが多い。今後、どのような利用の流れとなるのか不明な点が多く、不安を感じている。
- ・障害児通所支援事業所は、何らかの障害があることの診断を受ける前の、いわゆる「グレーゾーン」と呼ばれる児童を多く受け入れてきた経緯及び現状がある。よって、療育の必要性が明確となるもの(障害者手帳を所持していること、特別児童扶養手当等を受給していること、医師診断書・意見書等の発行を受けること又は特別支援学校等に在籍していること)が必須とされれば、障害があることを受容できておらず、診断を受けていない児童・その保護者が適切な障害児通所支援事業所につながらなくなってしまうのではないかと懸念している。
- ・障害児通所支援事業対象者の判断にあたり、療育の必要性が明確となるものとして、医師による診断書・意見書等のみではなく、保健センター等の保健師が障害児通所支援事業の利用を勧めることが多い現状を踏まえ、保健センター等の保健師による意見や判断も基準として加えていただければ、保護者・児童による手続き等に対する負担が軽減されるとともに、より適切な障害児通所支援事業所へつながりやすくなると思料する。

(写)

2. 「障害児通所支援事業給付日数」について

- ・学期中と長期休業期間中(夏休み等)では障害児通所支援事業の利用日数が大きく異なり、その都度に支給量変更申請を行わなければならない現状がある。相当前に明確となっている予定や事由を示すことができれば、時前にその予定や事由に即した支給決定を行うことができる等、柔軟に対応していただければ、保護者・児童の事務負担の軽減とともに、支給量変更決定が希望する時期までに間に合うかどうかという不安が解消すると思料する。
- ・複数の障害児通所支援事業所を利用している児童の場合、支給量に余裕が無い状態で契約していることが多く、事業所が特別に企画する行事等に参加することが困難になることがある。そのような場合は、1月あたりの利用日の調整を事業所間で行うこととなるが、1日ないし2日程度の余裕をもって支給決定をいただければ、より円滑かつ安定して通所ができると思料する。
- ・児童発達支援・医療型児童発達支援を利用する場合の支給量は、「1週あたり1日～3日」と示されたが、幼稚園・保育所等の大規模な集団での活動が難しく、中・小規模の集団でやっと活動ができる児童が存在する現状を踏まえ、「1週あたり5日」も利用できるような基準を勘案していただきたい。

3. 「相談支援」の在り方について

- ・本来は、相談支援専門員がアセスメント・モニタリングを行う過程の中で利用すべき日数を精査し、サービス等利用計画案・児童支援利用計画案を作成していくべきである。そのためには、相談支援専門員の知識・技術の更なる習得等が必要である。

4. 適正な支給量の勘案に向けて

- ・事業所・利用者においても、障害福祉サービス等の利用は市税をはじめとする税金により、その限られた財源の中で事業が実施されていることを認識し、「平等」・「公平」の意識を持ち、適正を欠いた必要以上の利用の増大によって利用抑制を実施しなければならない状況に陥らないよう、肝に銘じなければならない。
- ・支給量及び利用実績の間に乖離がある者のうち、適当な事由が見あたらないままに相当期間において支給量と比して利用日数が少ない者は、利用実績に応じた支給量としてもよいと思料する。

以 上

【 事 務 局 】

明石市基幹相談支援センター（担当：松本・柴田）
（明石市地域自立支援協議会 こども部会 事務局）
（社会福祉法人 明石市社会福祉協議会）
明石市貴崎1丁目5番13号（〒673-0037）
（明石市立総合福祉センター1階）
電話 078-924-9155 / ファクシミリ 078-924-9134

8. コア（核）ワーキンググループ

「児童通所サービス等事業所連絡会」活動実績報告

◎ 活動趣旨

- ・ 「児童通所サービス等事業所連絡会」は、明石市内をサービス提供地域とする〈児童発達支援事業所〉、〈放課後等デイサービス事業所〉等の児童通所サービス事業所及び明石市内の〈指定児童相談支援事業所〉等が一同に会する「コア（核）ワーキンググループ」です。
- ・ 「児童通所サービス等事業所連絡会」は、平成26年11月の初回開催より、1周年を迎え、平成28年3月（平成27年度末）で、通算〈第16回目〉の開催となりました。
- ・ 参加事業所相互の特色や取り組みを知り、参加者相互で発達支援・療育の向上をはかることを目的とした「ワンポイントレッスン」と、「情報・意見交換会」の2部構成とし、「営利・利潤を超えた」、「こどもに対するよりよい発達支援・療育と連携」を目指す「顔の見えるネットワーク」が形成され、切磋琢磨できる土壌や仕組みができました。

【平成27年度の主な議論・意見】

- ① こどもたちの〈学校卒業後の進路・就労支援〉の現状を学び、〈ライフステージ〉を意識した発達支援・療育に取り組みたい。
- ② 〈児童通所サービス等事業所連絡会〉参加事業所相互の特色や取り組みを知り、参加者相互で発達支援・療育の向上をはかっていきたい。
- ③ 地域社会の一員として、地域の住民・地域の組織とのかかわりを意識した取り組みをしていきたい。
- ④ 保護者への支援のあり方・方法を検討したい。
- ⑤ 「サポートノート」の活用の活発化をしていきたい。



◎ 活動・開催実績

日 時	内 容
【平成27年】	
4月21日（火）	<p>【コアWG】第1回 児童通所サービス等事業所連絡会（※ 通算<第6回目>）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第3・第4会議室（明石市中崎1丁目3-1） ・参加者 24団体 33名 ・内 容 <p>【第1部】平成27年度の障害児通所支援事業に係る意見交換と集約 【第2部】情報・意見交換会</p>
5月19日（火）	<p>【コアWG】第2回 児童通所サービス等事業所連絡会（※ 通算<第7回目>）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第1・第2会議室（明石市中崎1丁目3-1） ・参加者 30団体 45名 ・内 容 <p>【第1部】</p> <p>① ワンポイントレッスン 「応用行動分析ーなぜほめて育てるのか。ー」 明石市立 あおぞら園 副施設長 臨床心理士 認定行動療法士 吉川正勝氏</p> <p>② ワンポイントレッスン（展示） 「『手作りおもちゃ』のご紹介」 （元）児童発達支援・放課後等デイサービス たけとんぼ 指導員 松井美香氏</p> <p>【第2部】情報・意見交換会</p>
6月10日（水）	<p>【本会議・コアWG】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「平成27年度の障害児通所支援事業に係る取扱い」について、〈こども部会〉での意見集約の結果を明石市福祉部障害福祉課長へ報告しました。 ・報告文書 平成27年6月10日付け、明石市福祉部障害福祉課長あて、明石市地域自立支援協議会こども部会長報告、「平成27年度の障害児通所支援事業に係る取扱いについて（意見集約の報告）」

<p>6月16日（火）</p>	<p>【コアWG】第3回 児童通所サービス等事業所連絡会（※ 通算<第8回目>）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石中央体育会館（石ヶ谷公園内）2階 会議室1・2 （明石市大久保町松陰1126-47） ・参加者 27団体 39名 ・内 容 <p>【第1部】ワンポイントレッスン 「重症心身障がい児（者）の皆様への支援」 にこにこハウス医療福祉センター やまぼうし 児童発達支援管理責任者 榎本律子氏</p> <p>【第2部】情報・意見交換会</p>
<p>7月14日（火）</p>	<p>【コアWG】第4回 児童通所サービス等事業所連絡会（※ 通算<第9回目>）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 兵庫県立 明石公園 内 花と緑のまちづくりセンター（緑の相談所）研修室 （明石市明石公園1-27） ・参加者 26団体 36名 ・内 容 <p>【第1部】ワンポイントレッスン 「子どもの感じ方について」 明石市立 ゆりかご園 作業療法士・児童発達支援管理責任者 山本康典氏</p> <p>【第2部】情報・意見交換会</p>
<p>9月15日（火）</p>	<p>【コアWG】第5回 児童通所サービス等事業所連絡会（※ 通算<第10回目>）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第1・第2会議室 （明石市中崎1丁目3-1） ・参加者 31団体 42名 ・内 容 <p>【第1部】ワンポイントレッスン 「ことばの発達とコミュニケーション」 相談支援事業所 シーム 相談支援専門員・言語聴覚士 泉和男氏</p> <p>【第2部】 〈平成27年度 第2回 明石市地域自立支援協議会（全体会）〉での発表の方向性、「よりよい発達支援・療育と連携」について意見交換をしました。</p>

<p>10月20日（火）</p>	<p>【コアWG】第6回 児童通所サービス等事業所連絡会（※ 通算<第11回目>）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石中央体育会館（石ヶ谷公園内）2階 会議室1・2 （明石市大久保町松陰1126-47） ・参加者 30団体 39名 ・内 容 <p>【第1部】ワンポイントレッスン 「重症心身障害児の理学療法」 リハ・リハ キッズ Powers 理学療法士 蓬 菜 芳 光 氏</p> <p>【第2部】 児童通所サービスに通所するこどもさんのお母さんの思いを聴きました。</p>
<p>11月17日（火）</p>	<p>【コアWG】第7回 児童通所サービス等事業所連絡会（※ 通算<第12回目>）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第1・第2会議室 （明石市中崎1丁目3-1） ・参加者 28団体 40名 ・内 容 <p>「よりよい児童発達支援と連携」をテーマに「情報・意見交換」を主要に開催しました。</p>
<p>12月15日（火）</p>	<p>【コアWG】第8回 児童通所サービス等事業所連絡会（※ 通算<第13回目>）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第1・第2会議室 （明石市中崎1丁目3-1） ・参加者 24団体 33名 ・内 容 <p>【第1部】〈第2回 明石市地域自立支援協議会（全体会）〉 （11月18日（水）開催） 報 告</p> <p>◎ 活 動 発 表 『こども部会の取り組み と 共に育つ明石を考える』</p> <p>【第2部】情報・意見交換会</p>



【平成28年】

1月19日（火）	<p>【コアWG】第9回 児童通所サービス等事業所連絡会（※通算<第14回目>）</p> <ul style="list-style-type: none">・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第1・第2会議室（明石市中崎1丁目3-1）・参加者 34団体 42名・内容 <p>【第1部】ワンポイントレッスン 「障がいのある方の卒業後の障害福祉サービス等について」 明石市基幹相談支援センター 相談支援専門員 柴田 愛氏</p> <p>【第2部】情報・意見交換会</p>
2月16日（火）	<p>【コアWG】第10回 児童通所サービス等事業所連絡会（※通算<第15回目>）</p> <ul style="list-style-type: none">・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第1・第2会議室（明石市中崎1丁目3-1）・参加者 32団体 42名・内容 <p>【第1部】ワンポイントレッスン 「各事業所での発達支援・療育の取り組み（その1）」</p> <ol style="list-style-type: none">① デイサービス太陽 / デイサービス太陽の子（放課後等デイサービス）② くれよん（児童発達支援・放課後等デイサービス）③ ハート・ライフサービス / はあとふり〜（放課後等デイサービス） <p>【第2部】情報・意見交換会</p>



3月15日（火）

【コアWG】第11回 児童通所サービス等事業所連絡会（※ 通算<第16回目>）

・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第1・第2会議室
（明石市中崎1丁目3-1）

・参加者 32団体 42名

・内容

【第1部】ワンポイントレッスン

「各事業所での発達支援・療育の取り組み（その2）」

① エールサポートクラブ（放課後等デイサービス）

② エンゼルデイサービス1（放課後等デイサービス）

③ たけとんぼ（児童発達支援・放課後等デイサービス）

④ みんなの居場所 ニーム（児童発達支援・放課後等デイサービス）

⑤ おおぞらのいえ 児童発達支援事業所（児童発達支援）

⑥ ふらっふ（放課後等デイサービス）

【第2部】情報・意見交換会



9. ワーキンググループ活動実績報告

(9-1)「リーフレットづくり(「ねがいぼし」)プロジェクトチーム」 ～『あかし児童通所サービス等ガイドブック「ねがいぼし」』～

◎ 活動の背景と趣旨

- ・ 「児童通所サービス等事業所連絡会」設置前のアンケート(平成26年10月実施)にて、
 - ① 保護者のニーズを把握し、通所事業所とのマッチング機能を果たす仕組みづくりが必要。
 - ② 他の事業所がどのような取り組みをしているのかわからない。等のご意見がありました。
- ・ このご意見を基に、く平成26年度 第1回 児童通所サービス等事業所連絡会(平成26年11月18日開催)において、児童通所サービス等事業所が掲載されたリーフレットづくりが必要であり、具体的にすすめていくことを確認し、く平成26年度 第4回 こども部会本会議(平成27年1月14日開催)の承認を経て、平成27年度中の発行に向け、「リーフレットづくりプロジェクトチーム」が動き出しました。
- ・ 明石市内をサービス提供地域とするく児童発達支援事業所、く放課後等デイサービス事業所等の児童通所サービス事業所及び明石市内のく指定児童相談支援事業所等を掲載した冊子を、『あかし児童通所サービス等ガイドブック「ねがいぼし」』と題して、「明石市地域自立支援協議会 こども部会」名義にて、平成28年3月に発刊しました。
- ・ 平成27年10月の情報を基準に、く明石市地域自立支援協議会 こども部会各ワーキンググループ活動に参加している事業所に了承を得たうえで、各事業所の責任において作成し、掲載しています。
- ・ この冊子は、相談支援・各機関の窓口等で、支援者が本人・保護者等に対して説明を行うときに用いる資料とし、その際、本人・保護者等もそれを閲覧し、複写・持帰りをすることができます。
- ・ 平成28年夏頃を目途に、く掲載されている事業所、く指定児童相談支援事業所をはじめ、福祉・教育関係者等へ配付します。
- ・ 今後、利用の状況を踏まえ、更新、各機関の窓口等での配布、ホームページに掲載すること等を検討していきます。

☆ 彡 発刊にあたって ☆ 彡

児童発達支援・放課後等デイサービスをはじめとする、児童通所サービスは、明石市のみならず、周辺の地域でたくさん増えています。

『「どのような地域」で、「どのような特色」で、「どのような思い」をもって、発達支援・療育を行っている事業所があるのか』、『こども一人ひとりに合った事業所とつながりたい』。

そのみなさまの声や思いから、この『あかし児童通所サービス等ガイドブック』が生まれました。

「すべてのこどもたちがしあわせに暮らすことのできる社会」・「共に育つ社会」のために。

こどもたち・ご家族のみなさまの「ねがいぼし」となるよう願っています。



◎ 活動実績

日 時	内 容
【平成27年】	
4月14日（火）	【WG】第1回 リーフレットづくり（「わがいぼし」）プロジェクト ・開催場所 りぼんstepセンター （明石市大久保町駅前1丁目7-5 OceanⅡ-209）
5月14日（木）	【WG】第2回 リーフレットづくり（「わがいぼし」）プロジェクト ・開催場所 りぼんstepセンター （明石市大久保町駅前1丁目7-5 OceanⅡ-209）
5月14日（木） 以 後	<本会議>・<児童通所サービス等事業所連絡会>・<メーリングリスト>等にて、 随時、議論を行いました。



保育所等
訪問支援



相談支援

あかし児童通所サービス等ガイドブック

わがいぼし

児童発達支援



放課後等
デイサービス

平成28年3月

明石市地域自立支援協議会 こども部会



(9-2) 「 児童短期入所ワーキンググループ 」

◎ 活動の背景と趣旨

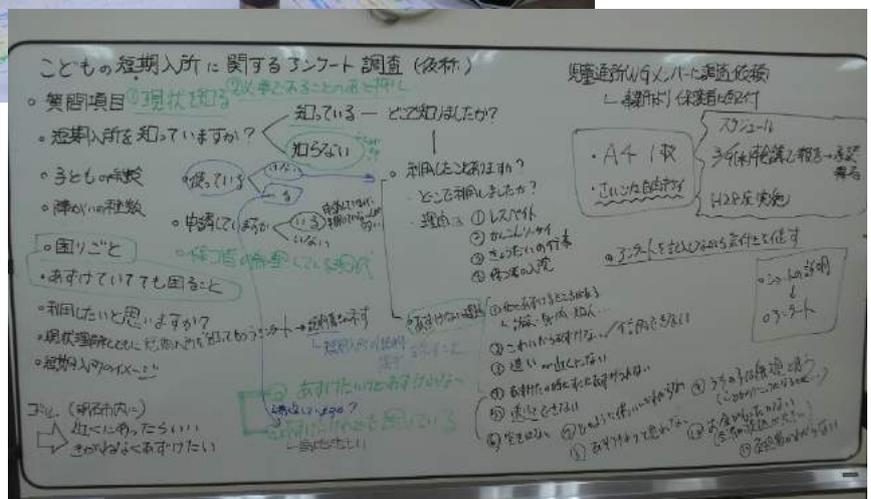
- ・ < コア（核）ワーキンググループ > である「 児童通所サービス等事業所連絡会 」にて、
 - ① 「 発達支援の現場の中で、児童の短期入所の相談をよく受けるが、実際に受け入れることができる社会資源が不足しており、対応に苦慮し、地域の課題と感じているところ 」 。
 - ② 「 今後、児童の短期入所事業を考えたい 」 。
- ・ このご意見を踏まえ、 < 平成27年度 第2回 こども部会本会議（平成27年7月8日開催） > の承認を経て、「 児童短期入所ワーキンググループ 」が動き出しました。
- ・ ① 明石市内外の状況を把握すること、 ② 設備・基準面の知識を深めることを通して、こどもの短期入所のあり方を議論しています。
- ・ 今後、こどもの短期入所に関するアンケート調査を行うこととし、平成28年度も継続して議論を行います。

◎ 活動実績

日 時	内 容
【 平成27年 】	
11月18日（水）	【WG】第1回 児童短期入所ワーキンググループ ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第2会議室 （明石市中崎1丁目3-1） ・内 容 ・明石市内外の状況を把握し、設備・基準面の知識を深めていくことを確認しました。
【 平成28年 】	
1月12日（火）	【WG】第2回 児童短期入所ワーキンググループ ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第2会議室 （明石市中崎1丁目3-1） ・内 容 ・こどもの短期入所のあり方を議論しました。
3月8日（火）	【WG】第3回 児童短期入所ワーキンググループ ・開催場所 明石市立市民会館（アワーズホール）1階 第2会議室 （明石市中崎1丁目3-1） ・内 容 ・こどもの短期入所に関するアンケート調査を行うことを確認しました。

◎ ワーキンググループメンバー

役 職	所 属	氏 名	所 在 地
座 長	明石市立 あおぞら園・きらきら	飯 塚 由美子	明 石 市
副座長	くれよん	中 島 徳 子	明 石 市
委 員	明石市立 ゆりかご園	山 本 康 典	明 石 市
委 員	相談支援事業所 シーム	泉 和 男	明 石 市
委 員	放課後デイサービス いっぽいっぽ	神 足 かほり	神戸市西区
委 員	ブレスザキッズ	山 田 哲 郎	明 石 市
事 務 局	明石市基幹相談支援センター (社会福祉法人 明石市社会福祉協議会)	松 本 崇	
	明石市基幹相談支援センター (社会福祉法人 明石市社会福祉協議会)	柴 田 愛	



(9-3) 「事例検討チーム」

◎ 活動趣旨

- ・ < 本会議 >、< 児童通所サービス等事業所連絡会 > 等にてあがった具体的な事例や課題について、適宜、必要なメンバーを招集し、議論します。
- ・ こども・保護者に対するよりよい支援へつなげ、地域の課題の抽出を行います。

(9-4) 「先進地等視察・交流チーム」

◎ 活動趣旨

- ・ < 本会議 >、< 児童通所サービス等事業所連絡会 > 等にてメンバーを募り、他都市の地域自立支援協議会・こども部会の取り組みを学ぶため視察を行うことや、< 児童通所サービス等事業所連絡会 > に招き、交流をはかります。

◎ 活動実績

日 時	内 容
【平成27年】	
12月3日（木）	【視察・交流】宝塚市自立支援協議会 こども部会（部会議） ・訪問先 宝塚市総合福祉センター （宝塚市安倉西2丁目1-1） ・派遣役職員 4名

・平成27年12月3日（木）

- ・< 宝塚市自立支援協議会 こども部会 > の<部会議>に視察・訪問し、<宝塚市こども部会>の取り組みについて何うとともに、議論を傍聴させていただいた。

・派遣役職員 4名

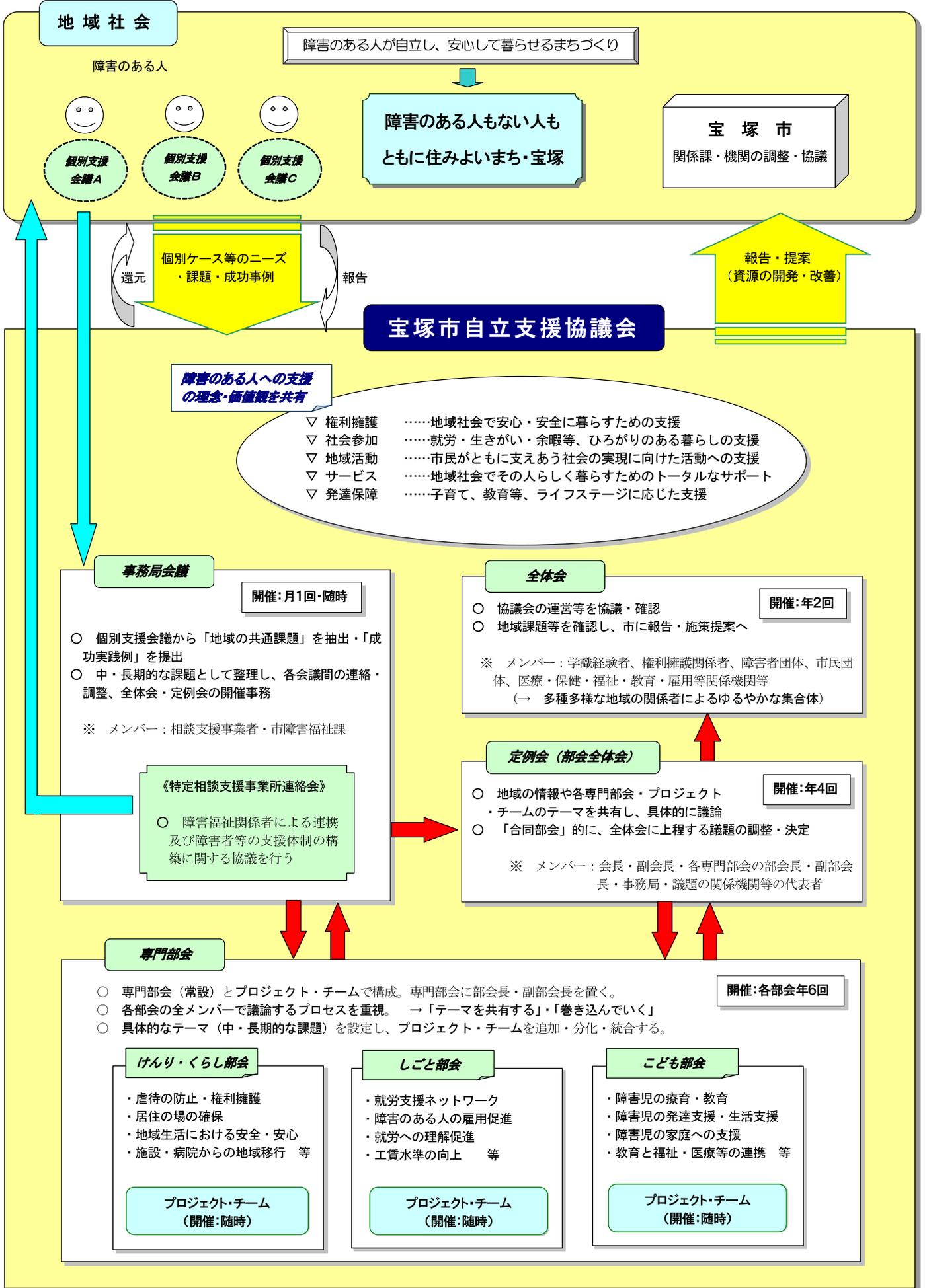
- ・明石市地域自立支援協議会 こども部会 部会長 飯塚 由美子
 （明石市立 あおぞら園・きらきら 施設長）
- ・明石市地域自立支援協議会 こども部会 委員 泉 和 男
 （相談支援事業所 シーム 言語聴覚士・相談支援専門員）
- ・明石市基幹相談支援センター 相談支援専門員 松本 崇
- ・ 同 柴田 愛

【宝塚市自立支援協議会の主な議論・取り組み】

- 1年に2回、〈地域自立支援協議会〉での議論を直接、市長に報告する「市長報告会」を開催し、議論を行っている委員やメンバーの思いが市長に届くことを保障することで、〈地域自立支援協議会〉の議論が活発化するように、仕組みやあり方を工夫している。
 - 〈こども部会議〉では、市教育委員会事務局の担当課のみならず、特別支援学校・中学校・小学校の現場の教諭のみなさんも常任委員として構成されており、特に、①「サービス等利用計画」・「児童支援利用計画」・「個別支援会議」のあり方や具体的な取扱いについて、②〈指定児童相談支援事業所〉・〈児童通所サービス等事業所〉との良好な関係づくりの具体的な方法について、積極的な意見・議論があり、「教育と福祉の連携」への熱意が伝わり、議論のあり方やその良好な関係づくりの秘訣について学ぶべきことが多数あった。
- ① 「サービス等利用計画」・「児童支援利用計画」・「個別支援会議」を通じた学校との連携のあり方、具体的な連絡体制や取扱いについての議論の場が〈こども部会議〉となり、個別の事例を通して、支援者間にて相互理解をはかり、こどもたちのための連携体制を整備するための土壌づくりを行っている。
 - ② 「サポートノート」（宝塚市においては、『たからっ子ノート』）の活発化の議論を〈こども部会議〉で行っている。
 - ③ 特別支援が必要なこどもの通学の支援として、「通学保障」制度を創設し、学校主体でボランティア等の支援者をコーディネートする仕組みをつくっている。
 - ④ 「きょうだい児支援」（兄弟姉妹に障がい者・児がいるこどもたちへの支援）の研究・調査を行っている。



宝塚市自立支援協議会・組織図



10. くこども部会>後援事業実績報告

日 時	内 容
【平成27年】	
8月2日(日)	<p>【後援】 「 『みんなの学校』上映会 と 木村泰子先生の講演会 」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内 容 <ul style="list-style-type: none"> (1) 映画上映 『みんなの学校』(107分) (2) 木村泰子先生講演会 <ul style="list-style-type: none"> < 講演テーマ > 「みんながつくる みんなの学校 ～ いつもいっしょにいるのがあたりまえ ～ 」 (3) 座談会 <ul style="list-style-type: none"> 座 長 明石市地域自立支援協議会 こども部会長 飯 塚 由美子 ・開催場所 明石市立 産業交流センター 4階 研修室 (明石市大久保町ゆりのき通1丁目4-7) ・参加者 約70名 ・主 催 一般社団法人 みんなの居場所ニーム (代表理事 塚 原 敦 子 氏)

◎ 後援趣旨

「すべての子どもの学習権を保障する学校をつくる」理念を掲げるく大阪市立大空小学校(大阪市住吉区)のドキュメンタリー映画『みんなの学校』の上映会と木村泰子先生(大空小学校前校長)を迎え、「みんながつくる みんなの学校」をテーマに講演会が、平成27年8月2日(日)に開催されました。

このく上映会・講演会は、くこども部会>のコア(核)ワーキンググループである、く児童通所サービス等事業所連絡会>のメンバーの、「一般社団法人 みんなの居場所ニーム」様(代表理事 塚原敦子氏)が主催し、「明石市地域自立支援協議会」においてもその開催の趣旨に賛同して、上映会・講演会の後に開催されるく座談会>の座長を、くこども部会長>がつとめるとともに、この行事を後援し、広く周知をはかりました。

くこども部会>では、「こどもを守る」・「ソーシャル・インクルージョン(社会的包摂)」理念のもと、「すべてのこどもたちがしあわせに暮らすことのできる社会」・「共に育つ社会」の実現のために、映画『みんなの学校』を通して、理解を深め、共に考える機会としていきたいと考えています。

「『みんなの学校』上映会 と 木村泰子先生の講演会」が開催されました
 ▼主催／一般社団法人 みんなの居場所二ニーム ▼後援／明石市地域自立支援協議会 ほか
 ～ 平成27年8月2日(日)開催 ～



木村泰子先生
 「すべての子どもの学習権を保障する学校をつくる」理念を掲げる
 く大阪市立 大空小学校(大阪市住吉区)の校長を、平成18(2006)
 年の開校以来、9年間務められました。
 【講演テーマ】 みんながつくるみんなの学校
 ～ いつもいっしょにいるのがあたりまえ ～



- ▼ 平成27年8月2日(日)、ドキュメンタリー映画『みんなの学校』の上映会と木村泰子先生(大阪市立大空小学校前校長)を迎えて講演会が開催され、教育・福祉関係者はじめ約70名のみなさんが参加しました。
- ▼ く児童通所サービス等事業所連絡会>メンバーの「一般社団法人 みんなの居場所二ニーム」(代表理事 塚原敦子氏)が主催し、「明石市地域自立支援協議会」においてもその開催の趣旨に賛同して、上映会・講演会の後に開催されたく座談会>の座長を、くこども部会長>がつとめるとともに、この行事を後援し、広く周知をはかりました。
- ▼ くこども部会>では、「子どもを守る」理念のもと、「インクルーシブ・インクルージョン」・「共に育つ社会」の実現に向けた活動を平成27年度の活動方針としています。映画『みんなの学校』を通して理解を深め、共に考えるよい機会となりました。

映画『みんなの学校』 大阪市立大空小学校 とは？
 大阪市住吉区にある公立小学校。平成24(2012)年度の児童数・約220人のうち、特別支援の対象となる数は30人を超えていたが(通常学級6・特別支援学級7)、すべての子どもたちが、同じ教室で学ぶ。教職員は通常のルールに沿って加配されているが、地域の住民や学生のボランティアだけでなく、保護者らの支援も積極的に受け入れた「地域に開かれた学校」として、多くの大人たちで見守れる体制を作っている。学校の理念は「すべての子どもの学習権を保障する学校をつくる」であり、不登校は、ゼロ。唯一のルールとして“自分がされて嫌なことは人にしない 言わない”という「たったひとつの約束」があり、子どもたちはこの約束を破ると“やり直す”ために、やり直しの部屋(校長室)へとやってくる。テレビ版「みんなの学校」の放送後には全国各地から、支援を必要とする子どもたちが数多く、校区内へと引っ越している。

▲ 「こども部会 リポート Vol. 9」より抜粋 (平成27年9月4日発翰)



大空は
明日へつづく

みんなの学校

出演:大空小学校のみんな

監督:真鍋俊永 ナレーション:豊田康雄 企画:迫川緑 プロデューサー:中尾雅彦 加藤康治 兼井孝之
撮影:大窪秋弘 撮影助手:堀貴人 編集:北山晃 編集協力:秦岳志 整音:中嶋泰成 音響効果:萩原隆之 題字:谷篤史
製作:関西テレビ放送 配給:東風

2014年 | 日本 | 106分 | BD・DCP | ドキュメンタリー © 関西テレビ放送

minna-movie.com



ふつうの公立小学校も特別支援学級もない 同じ教室で一緒に学ぶ
みんなが笑顔になる挑戦

文部科学省特別選定



すべての子供に居場所がある学校を作りたい。

大空小学校がめざすのは、「不登校ゼロ」。ここでは、特別支援教育の対象となる発達障害がある子も、自分の気持ちをうまくコントロールできない子も、みんな同じ教室で学びます。ふつうの公立小学校ですが、開校から6年間、児童と教職員だけでなく、保護者や地域の人もしっかりになって、誰もが通い続けることができる学校を作りあげてきました。

すぐに教室を飛び出してしまう子も、つい友達に暴力をふるってしまう子も、みんなで見守ります。あるとき、「あの子が行くなら大空には行きたくない」と噂される子が入学しました。「じゃあ、そんな子はどこへ行くの？ そんな子が安心して来られるのが地域の学校のはず」と木村泰子校長。やがて彼は、この学び舎で居場所を見つけ、春には卒業式を迎えます。いまでは、他の学校へ通えなくなった子が次々と大空小学校に転校してくるようになりました。



学校が変われば、地域が変わる。 そして、社会が変わっていく。

このとりくみは、支援が必要な児童のためだけのものではありません。経験の浅い先生をベテランの先生たちが見守る。子供たちのどんな状態も、それぞれの個性だと捉える。そのことが、周りの子供たちはもちろん、地域にとっても「自分とは違う隣人」が抱える問題を一人ひとり思いやる力を培っています。

映画は、日々生まれかわるよう育っていく子供たちの奇跡の瞬間、ともに歩む教職員や保護者たちの苦悩、戸惑い、よろこび……。そのすべてを絶妙な近さから、ありのままに映していきます。そもそも学びとは何でしょう？ そして、あるべき公教育の姿とは？ 大空小学校には、そのヒントが溢れています。みなさんも、映画館で「学校参観」してみませんか。



驚いた！ ここには、ありのままの公立小学校の魅力が、大胆に惜し気もなく躍動している。人間が発達可能体であることを、限界なしに教えてくれる。それにしてもスゴイ記録映画が完成したものである。学校と教育の未来に、希望が湧く映画である。

——尾木直樹（尾木ママ） 教育評論家／法政大学教授

一緒に学ぶという選択肢を考えられなかった人たちに、こんな方法もあるんだということを知ってほしいと思いました。

——20代・女性（大学院生）

平成25年度（第68回）文化庁芸術祭大賞 受賞理由

他の地域では厄介者扱われていた転校生が、教師と同級生、そして地域が包み込むことで、素直で心優しい子供に成長していく姿は、見ている者の心を熱くする。大空小学校の試みは、上からの教育改革とは一線を画す、現場からの教育改革でもある。

子供たちひとりひとりが能力に応じて大切にされていること、手がかかる子もかからない子もいるけど平等に愛されていること、そういう学校が地域の中で理解されて存在していること、それらのことにとっても感動しました。

——細川貂々（漫画家・イラストレーター）

minna-movie.com

平成27年 7月17日

児童通所サービス等事業所 管理者 様
指定児童相談支援事業所 管理者 様

明石市地域自立支援協議会
こども部会長

「『みんなの学校』上映会 と 木村泰子先生の講演会」の開催のご案内

平素は、障害のある方、そのご家族様への支援について格別のご理解とご配慮を賜り、厚くお礼申し上げます。

標記のことについて、このたび、「すべての子どもの学習権を保障する学校をつくる」理念を掲げるく大阪市立大空小学校(大阪市住吉区)のドキュメンタリー映画『みんなの学校』の上映会と木村泰子先生(大空小学校前校長)を迎え、「みんながつくる みんなの学校」をテーマに講演会が開催されます。

このく上映会・講演会は、くこども部会くのワーキンググループである、く児童通所サービス等事業所連絡会くのメンバーの、「一般社団法人 みんなの居場所ニーム」様(代表理事 塚原敦子氏)が主催し、「明石市地域自立支援協議会」においてもその開催の趣旨に賛同して、上映会・講演会の後に開催されるく座談会くの座長を、くこども部会長くがつとめるとともに、この行事を後援し、広く周知をはかっているところです。

くこども部会くでは、「子どもを守る」理念のもと、「インクルーシブ・インクルージョン」・「共に育つ社会」の実現に向けた活動を平成27年度の活動方針としており、映画『みんなの学校』を通して理解を深め、共に考える機会としていきたいと考えています。

ついては、以下及び別紙のとおりご案内の文書を送付させていただきますので、是非、貴事業所のスタッフのみなさまの参加についてご配慮いただきますようお願い申し上げます。

記

1. 名 称 「『みんなの学校』上映会 と 木村泰子先生の講演会」

2. 日 時 平成27年 8月 2日(日) 13時00分より 受付
13時30分より 映画上映(107分)
15時30分より 木村泰子先生講演会

< 講演テーマ > 「みんながつくる みんなの学校
～ いつもいっしょにいるのがあたりまえ～」

◎ 講演会の後、座談会を開催します。

(座長 明石市地域自立支援協議会 こども部会長 飯塚 由美子)

3. 場 所 明石市立 産業交流センター 4階 研修室(明石市大久保町ゆりのき通1丁目4-7)

4. 定 員 100名

5. 参加費 1,000円(映画上映料)

6. 主 催 一般社団法人 みんなの居場所ニーム(代表理事 塚原 敦子)

7. 後 援 明石市地域自立支援協議会・明石市立 あおぞら園
一般社団法人 クルレ(あとリエ・クルレ)

8. 申込先 別紙の申込用紙にて、平成27年 7月23日(木)までに、別紙の申込先まで
ファクシミリにて直接お申し込みください。
(定員に達し次第、しめきりとなります。)

以 上

【この文書の送付元】

明石市基幹相談支援センター(担当:松本・柴田)
(明石市地域自立支援協議会 こども部会 事務局)
(社会福祉法人 明石市社会福祉協議会)
明石市貴崎1丁目5番13号(〒673-0037)
(明石市立総合福祉センター内)
電話 078-924-9155 / ファクシミリ 078-924-9134

明石市地域自立支援協議会 の みなさまへ

一般社団法人 みんなの居場所ニーム

代表理事 塚原 敦子

明石市民サポート事業

『みんなの学校』上映会 と 木村泰子先生の講演会 の開催のご案内

梅雨の折から、皆様におかれましては、いよいよご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、格別のご厚情を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、明石市市民活動サポート事業としまして、『みんなの学校』の上映会と木村泰子先生の講演会を開催することとなりました。

つきましては、下記のとおり催したいと存じます。

ご多忙のところ恐縮ではございますが、万障お繰り合わせの上、ご参加賜りますようお願い申し上げます。

お申し込みの際は会場の都合もありますので、7月23日（木）までにご連絡ください。略式ながら、書中にてご案内申し上げます。

記

日時 平成27年8月2日（日）13時00分 受付
13時30分～ 映画上映（107分）
15時30分～ 木村泰子先生 講演会
◎ 講演会の後、座談会を開催します。
（座長 明石市地域自立支援協議会 こども部会長 飯塚 由美子 氏）

会場 明石市立 産業交流センター 4階 研修室（明石市大久保町ゆりのき通1丁目4-7）

連絡・お申し込み先 一般社団法人 みんなの居場所ニーム
電話 078-915-7973 ファクシミリ 078-915-7972
電子メール minnanoibasho.neem@gmail.com

参加費 映画代 1,000円

木村泰子先生のプロフィール

大阪市立大空小学校の校長を平成18(2006)年に開校以来、9年間務める。

【講演テーマ】

みんながつくる みんなの学校

～ いつもいっしょにいるのがあたりまえ～

映画『みんなの学校』 大阪市立大空小学校 とは？

大阪市住吉区にある公立小学校。平成24(2012)年度の児童数・約220人のうち、特別支援の対象となる数は30人を超えていたが(通常学級6・特別支援学級7)、すべての子どもたちが、同じ教室で学ぶ。教職員は通常のルールに沿って加配されているが、地域の住民や学生のボランティアだけでなく、保護者らの支援も積極的に受け入れた「地域に開かれた学校」として、多くの大人たちで見守れる体制を作っている。学校の理念は「すべての子どもの学習権を保障する学校をつくる」であり、不登校は、ゼロ。唯一のルールとして“自分がされて嫌なことは人にしない 言わない”という「たったひとつの約束」があり、子どもたちはこの約束を破ると“やり直す”ために、やり直しの部屋(校長室)へとやってくる。テレビ版「みんなの学校」の放送後には全国各地から、支援を必要とする子どもたちが数多く、校区内へと引っ越している。

後 援 一般社団法人 クルレ (あとりえ・クルレ)
明石市立 あおぞら園
明石市地域自立支援協議会

お 申 込 み FAX 078-915-7972 みんなの居場所ニーム

	氏 名	所 属 連 絡 先
1		
2		
3		
4		
5		
6		

平成27年7月23日(木)まで お願いします。

(先着順となります。定員になり次第締め切らせていただきます。)

※ 講演終了後、座談会に参加されますか？

参加します

参加しません

11. くども部会 > リポート 発翰 実績報告

◎ 発翰趣旨

- ・ くども部会 > の活動や取り組みをみなさまに広く伝えるべく、活動の内容をリポートとして、定期的に発翰しています。

◎ 発翰実績

日 時	内 容
-----	-----

【平成27年】

6月5日（金）	【リポート】くども部会 リポート Vol. 6 発翰
7月13日（月）	【リポート】くども部会 リポート Vol. 7 発翰
8月14日（金）	【リポート】くども部会 リポート Vol. 8 発翰
9月4日（金）	【リポート】くども部会 リポート Vol. 9 発翰

平成27年度 明石市地域自立支援協議会

こども部会 リポート Vol. 6 平成27年6月5日

発行元：明石市地域自立支援協議会 こども部会 事務局（明石市基幹相談支援センター）

住所：明石市貴崎1丁目5番13号（明石市立総合福祉センター1階）
電話番号：078-924-9155 ファクシミリ：078-924-9134

【 意見投稿用アドレス 】 akashi_jiritsushien@yahoo.co.jp

会員専用のメールアドレスをご用意していますので、皆様からの情報提供やご意見をお待ちしています。

皆様こんにちは。明石市こども育成室幼児教育担当の澤田でございます。

就学前の教育・保育を行う幼稚園・保育所は、子どもたちが家庭から外の世界に出て、肉親以外の人と交わる初めての場です。そこは、子どもたちが様々な感情を抱き、ぶつかりあい、激しい喜怒哀楽を感じる場です。ここで芽生えた憧れや葛藤は、障害があるなしにかかわらず「なりたい自分」への大きな原動力となります。

憧れは、発達を越えて子ども達に豊かな成長をもたらしてくれます。この豊かな成長をすべての子どもたちに保障できるよう頑張りたいと思っています。



澤田 睦美 委員

「 児童通所サービス等事業所連絡会 」 活動報告

～ 平成27年3月17日(火)・4月21日(火)開催 ～



株式会社 ソワサポート 代表 浅原 奈緒子 氏より、「PDCAサイクルによる支援を反映させた個別の支援計画の在り方」を26団体35名が学びました。

◆ 3月17日(火) 連絡会 ..° +*..☆° +..

- ◎ ワンポイントレッスン
「支援計画のながれ」について
株式会社 ソワサポート
代表 浅原 奈緒子 氏
- ◎ 意見交換
 - ・子どもに対する支援の中でのよりよい療育
 - ・よりよい連携と仕組みづくり

▼ ワンポイントレッスンでは、療育事業を利用に伴い事業所は「個別の支援計画」を作成し個々の療育支援を実施する流れになっていますが、初めから子どもの状態の全てを把握し、療育を実施するのは難しいため、指定児童相談支援事業所が作成した「サービス等利用計画・児童支援利用計画」を初期アセスメントとして初期プランを作成し、その後、子ども達の療育をしながらアセスメントを続け2～3か月以内に再度本人に合った計画に修正していくPDCAサイクルを学びました。



24団体33名が出席し、障害児通所支援事業について意見交換しました。

◆ 4月21日(火) 連絡会 ..° +*..☆° +..° +..

- ◎ リフレットづくりプロジェクト(PT)
 - ・木村直樹 PT委員長(デイサービス太陽)・中井みゆき PT副委員長(放課後等デイサービスひまわり)・PTメンバーで公平に情報集約し、事業所の特色が理解できるよう、平成27年秋を目途に冊子作成を目指します。

▼ 障害児通所支援事業についての意見交換では、より適切な機関や事業所へつながりやすくする仕組みづくりが必要であるとともに、限られた税財源の中で事業が実施され、「平等」「公平」の意識を持つ必要があること等の意見があり、今後、こども部会で意見をとりまとめます。

▼ 教育機関との連携の中では、児童通所サービス等について説明をする機会を持ち、お互いを理解する機会をつくってはどうかという意見があり、今後もよりよい連携づくりを目指します。

【 次回の連絡会 】 ☆≧ 6月16日(火) に開催します ☆≧ 第3火曜日 に開催 ☆≧

・ <第1部> ワンポイントレッスン テーマ「重症心身障がい児(者)の皆様への支援」
にこにこハウス医療福祉センター 児童発達支援・放課後等デイサービス やまぼうし

児童発達支援管理責任者 榎本 律子 氏より

・ <第2部> 意見交換 「子どもに対する支援の中でのよりよい療育・よりよい連携と仕組みづくり」

平成27年度 明石市地域自立支援協議会

こども部会 リポート Vol. 7 平成27年7月13日

発行元：明石市地域自立支援協議会 こども部会 事務局（明石市基幹相談支援センター）

住所：明石市貴崎1丁目5番13号（明石市立総合福祉センター1階）
電話番号：078-924-9155 ファクシミリ：078-924-9134

【 意見投稿用アドレス 】 akashi_jirtsushien@yahoo.co.jp

会員専用のメールアドレスをご用意していますので、皆様からの情報提供やご意見をお待ちしています。

皆さまこんにちは。明石市立発達支援センターの河野（こうの）と申します。

当センターでは、発達障害をはじめ、支援を必要とする方やそのご家族への、ライフステージを通じて切れ目のない相談支援を行っています。支援の必要な子どもたちは、成長していく中で様々な課題にぶつかることがあります。その課題を乗り越えていく方策を利用者の方と一緒に考えていくように心掛けています。

ニーズに応じた重層的な支援体制の充実を、関係機関と連携・協力しながら考えていくことが大切だと感じています。子どもたちが安心して生活することができるようなシステムづくりに貢献していきたいと思っています。今後とも、どうぞよろしくお願い致します。



河野由賀委員

「 児童通所サービス等事業所連絡会 」 活動報告

～ 平成27年5月19日(火)・6月16日(火)開催 ～



◆ 5月19日(火) 連絡会 .. *° +*.. ☆° +.. *° +..

◎ ワンポイントレッスン ①
「 応用行動分析
— なぜほめて育てるのか — 」
明石市立 あおぞら園 副施設長
臨床心理士 認定行動療法士
吉川正勝氏

◎ ワンポイントレッスン ②
「 『 手作りおもちゃ 』 のご紹介 」
(元) 児童発達支援・
放課後等デイサービス たけとんぼ
指導員 松井美香氏



「笑顔」「楽しくする」ことが基本とした「ほめて育てる」大切さ、手づくりのぬくもりを通じた愛情ある発達支援を学びました。

- ▼ 今までの連絡会で最も多い、30団体45名が参加しました。
- ▼ <こども部会>は、「明石市第4次障害者計画」・「明石市障害福祉計画(第4期)」の基本方向・優先課題等を踏まえ、平成27年度は「インクルーシブ」の理念や取り組みを学び、「顔の見えるネットワークづくり」をすすめていきます。

◆ 6月16日(火) 連絡会 .. *° +*.. ☆° +.. *° +..

- ◎ ワンポイントレッスン
「 重症心身障がい児(者)の皆様への支援 」
にこここハウス医療福祉センター やまぼうし
児童発達支援管理責任者 榎本律子氏
- ▼ <こども部会>として明石市障害福祉課長に、障害児通所支援事業に関する意見を報告したことを説明しました。
- ▼ 今後も関係団体・機関と良好な関係と信頼を築きながら、より適切に、より円滑かつ安定した仕組みづくりをすすめます。



27団体39名が参加し、重症心身障害児・者をとりまく環境・施設の役割と取り組みを学び、支援者は専門性を高める必要があることを学びました。

【 次回の 児童通所サービス等事業所連絡会 】 ☆≧ 7月14日(火) に 開催します ☆≦

- ・ <第1部> テーマ「子どもの感じ方について」
明石市立 ゆりかご園 作業療法士・児童発達支援管理責任者 山本康典氏より
- ・ <第2部> 意見交換 「こどもに対する支援の中でのよりよい療育・よりよい連携と仕組みづくり」

平成27年度 明石市地域自立支援協議会

こども部会 リポート Vol. 8 平成27年8月14日

発行元：明石市地域自立支援協議会 こども部会 事務局（明石市基幹相談支援センター）

住所：明石市貴崎1丁目5番13号（明石市立総合福祉センター1階）
電話番号：078-924-9155 ファクシミリ：078-924-9134

【 意見投稿用アドレス 】 akashi_jiritsushien@yahoo.co.jp

会員専用のメールアドレスをご用意していますので、皆様からの情報提供やご意見をお待ちしています。

みなさまこんにちは。デイサービス太陽の 木村直樹 と申します。

このたび、く こども部会 リフレットづくりプロジェクトチーム >の 実行委員長としてリフレットづくりに関わらせていただいております。

くリフレットづくり>の背景として、①保護者のニーズを把握し、通所事業所とのマッチング機能を果たす仕組みづくりが必要である。②他の事業所がどのような取り組みをしているのかわからない。等のご意見があったことから、このプロジェクトがはじまりました。

「1」からの取り組みであり、当初は実行委員長としても力不足のため、ご迷惑をかけてしまうのではないかと不安に思うことがありましたが、チームには経験豊かな方々が多く、一つの視点にこだわらず様々な視点から柔軟にアイデアを出し合っています。チーム一丸、力を合わせてよりよいリフレットをつくっていきたいと考えております。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



木村直樹 実行委員長



中井みゆき 副実行委員長

はじめまして（^v^）このたび、く こども部会 リフレットづくりプロジェクトチーム > で副委員長をさせていただいております、放課後等デイサービスにて勤務している 中井みゆき です。

ちょうど神戸市の西区地域自立支援協議会（KOBE WEST NET）の児童ネットワークでも、リフレットづくりをしていたので少しでもお手伝いが出来ればいいな・・・と参加させていただきました。

とはいえまだまだ力不足で勉強させていただくことばかりですが、少しでもどの子ども達も「笑顔いっぱい」に暮らしていけるような社会となるよう、つながりを大切にみなさんと協力し合ってこれからも頑張っていきたい（大きな夢ですが（笑））と思っていますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします（mu um）

「第4回 児童通所サービス等事業所連絡会」 活動報告

～ 平成27年7月14日（火）開催～



うなくなつてさまり。



「体のセンサーで感じ、脳に伝え、それまでの経験や知識と織り交ぜて認識する」ことを理解し、「こどもたちのそれぞれの感じ方を考えながらアプローチする」ことを学びました。

◎ ワンポイントレッスン

「子どもの感じ方について」
明石市立 ゆりかご園
作業療法士・児童発達支援管理責任者
山本 康典 氏

- ▼ 26団体36名が参加し、「感覚・知覚・認知」について学びました。
- ▼ ワンポイントレッスンを通して、療育・発達支援の専門性の向上のためのきっかけづくりをしていきます。

▼ 「児童短期入所ワーキンググループ」を設置します .. *° +*。 ☆° +.. *° +。 .. *° +*。 ☆° +

療育・発達支援の現場の中で、こどもの短期入所をしたいことの相談をよく受けますが、なかなかすぐに希望にそうことができず、地域の課題と感じているという意見がありました。今後、明石市内外の状況を把握することからはじめ、解決の糸口を探していきたいと考えています。

【 次回の 児童通所サービス等事業所連絡会 】 ☆≡ 9月15日(火) に 開催します ☆≡

- ・ <第1部> ワンポイントレッスン テーマ「ことばの発達とコミュニケーション」
相談支援事業所 シーム 相談支援専門員・言語聴覚士 泉 和 男 氏 より
- ・ <第2部> こどもの短期入所を考える /よりよい療育・発達支援と連携 /情報・意見交換 など

平成27年度 明石市地域自立支援協議会

こども部会 リポート Vol. 9 平成27年9月4日

発行元：明石市地域自立支援協議会 こども部会 事務局（明石市基幹相談支援センター）

住所：明石市貴崎1丁目5番13号（明石市立総合福祉センター1階）
電話番号：078-924-9155 ファクシミリ：078-924-9134

【 意見投稿用アドレス 】 akashi_jiritsushien@yahoo.co.jp

会員専用のメールアドレスをご用意していますので、皆様からの情報提供やご意見をお待ちしています。

みなさん、こんにちは。今年度から明石市の障害福祉課長を務めている瀧（たき）と申します。

こども部会の皆様方を初め、自立支援協議会の部会活動に携わっていただいている全ての方におかれましては、本来業務がある中で、大変熱心な活動をしていただいていることに、改めまして、心より感謝申し上げます。

障害福祉課といたしましても、部会の活動がより良いものとなるよう、可能な限り支援をしていきたいと思っています。

また、部会やワーキングで皆様方が検討されたことにつきましては、「現場の生の声」として、真摯に受け止め、できるだけ施策へ反映させていただきたいと考えていますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



明石市福祉部障害福祉課
瀧 浩 人 課長

「『みんなの学校』上映会 と 木村泰子先生の講演会」が開催されました

▼主催／一般社団法人 みんなの居場所二ーム ▼後援／明石市地域自立支援協議会 ほか
～ 平成27年8月2日(日)開催 ～



木村 泰子 先生

「すべての子どもの学習権を保障する学校をつくる」理念を掲げるく大阪市立 大空小学校(大阪市住吉区)の校長を、平成18(2006)年の開校以来、9年間務められました。

【講演テーマ】 みんながつくるみんなの学校
～ いつもいっしょにいるのがあたりまえ ～



▼ 平成27年8月2日(日)、ドキュメンタリー映画『みんなの学校』の上映会と木村泰子先生(大阪市立大空小学校前校長)を迎えて講演会が開催され、教育・福祉関係者はじめ約70名のみなさんが参加しました。

▼ <児童通所サービス等事業所連絡会>メンバーの「一般社団法人 みんなの居場所二ーム」(代表理事 塚原敦子氏)が主催し、「明石市地域自立支援協議会」においてもその開催の趣旨に賛同して、上映会・講演会の後に開催された<座談会>の座長を、<こども部会長>がつとめるとともに、この行事を後援し、広く周知をはかりました。

▼ <こども部会>では、「子どもを守る」理念のもと、「インクルーシブ・インクルージョン」・「共に育つ社会」の実現に向けた活動を平成27年度の活動方針としています。映画『みんなの学校』を通して理解を深め、共に考えるよい機会となりました。

映画 『みんなの学校』 大阪市立大空小学校 とは？

大阪市住吉区にある公立小学校。平成24(2012)年度の児童数・約220人のうち、特別支援の対象となる数は30人を超えていたが(通常学級6・特別支援学級7)、すべての子どもたちが、同じ教室で学ぶ。教職員は通常のルールに沿って加配されているが、地域の住民や学生のボランティアだけでなく、保護者らの支援も積極的に受け入れた「地域に開かれた学校」として、多くの大人たちで見守れる体制を作っている。学校の理念は「すべての子どもの学習権を保障する学校をつくる」であり、不登校は、ゼロ。唯一のルールとして「自分がされて嫌なことは人にしない 言わない」という「たったひとつの約束」があり、子どもたちはこの約束を破ると「やり直す」ために、やり直しの部屋(校長室)へとやってくる。テレビ版「みんなの学校」の放送後には全国各地から、支援を必要とする子どもたちが数多く、校区内へと引っ越している。

【 次回の 児童通所サービス等事業所連絡会 】 ☆彡 9月15日(火) に 開催します ☆彡